

# 楽しみながら地域つながりのアイデアを考えるワークショップ 第4回 報告

ワークショップ最終回は、「人がつながるアイデア」の発表会となりました。発表は、企画書によるプレゼンテーションや、戯曲、そして会場でアイデアを実演するチームあり、9チーム全て素晴らしい内容でした。ワークショップの短期間で、人のつながりができ「アイデア」が生まれた須磨力の凄さを皆さんと一緒に実感しました。コミュニティデザイナーの山崎 亮さんからもアドバイスを、いただきました。そして、ワークショップを演出していただいた、ウォーリー木下さん！ありがとうございました。もちろん、ワークショップにご参加いただいた須磨区の皆さまお疲れさまでした！！



日 時：11月25日（土） 15:00～17:00

会 場：須磨区役所 4階 多目的会議室

参加者：民生委員・児童委員の方31名、須磨区在住・在勤の方24名、一般参加21名

## ◆救急車呼んだり、乗ったことあるチーム

★**駅前にあつたらいいの居場所を  
ステージで再現しました。**

「駅前ふらり」では、仲間づくりができる居場所づくりをコンセプトに、～リラックススペースの創造～として、ミニ整体、子どものあそび場、アートや音楽を楽しめる空間をつくりました。



## ◆海、おしゃべり、人好き大人女子チーム

★**つれづれなる回覧板を会場内で回覧して発表しました。**

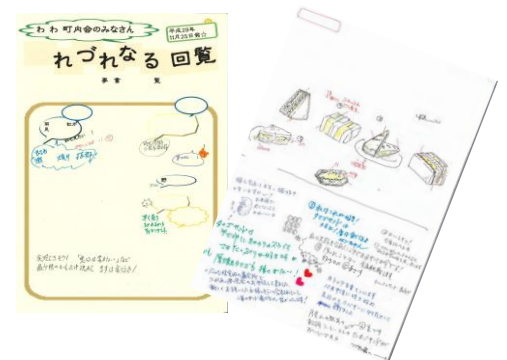
「つれづれなる回覧とは・・・」

★アナログ方式のSNSです。

★誰でも〈発信〉〈受信〉できます。

★インターネットではありませんので回覧は次の人へ届けてください。

★ちなみに、ここで言うSNSとは、須磨の人たちがニッコリできるスーパースローなコミュニケーションツールです。



## ◆寿司、旅行好き、兵庫県民チーム

★**子どものたちのために集う場づくりを再現しました。**

子ども達が日々のびのび過ごすことができる居場所のアイデア。空き家・施設の空き時間を利用して、地域住民から「得意なこと」「昔遊び」を伝え交流する。あやとり、けん玉、お手玉などで楽しく交流をしました。



## ◆ボランティア経験隊&奏で隊

### ★私たちが住むまちは、おもしろいまち ～若者とシニア視点の「地元誌」づくりの発表～

地域の歴史、インスタ映えする風景など  
地域情報を掲載する。若者世代はA面から、  
B面からはシニア世代の情報が満載。  
雑誌「SUMABOU」創刊号は・・・・・・  
須磨かわいい宣言の特集です。



## ◆白髪チーム

### ★立ち話に花咲かせ・・・出会い、少し突っ込んで会話を弾ませる。その会話を「戯曲」にして発表をしました。

「おはようございます」の挨拶だけでは終わらない。  
言葉を重ねて会話を引出し、立ち話を充実させる。  
何気ない言葉のやりとりが人のつながりをうんでいきます。

## ◆音楽やったり文化教室通ったことあるチーム

### ★公園にあったら面白そうな『出前出張型コミカフェ』が出現しました。

「ワークショップ公園」に屋台が出現、100円コーヒーや本が並んでいる。  
会場内、美味しい紅茶がふるまわれました。  
子どもから高齢者世代までわいわいがやがや  
でした。  
この屋台を、素敵なシニア世代のマスターが  
ひっぱり須磨区内の公園を巡回してまわります。



## ◆地域のつながり結び隊

### ★人がつながる、「打ち上げプログラム」を考え発表しました。



自分の住んでいる場所しか知らない～ 須磨ってもしかして  
めっちゃ広い? 合い言葉は「あなたはどこに住んでいるの??」  
打ち上げは「須磨 de BINGO★」で盛り上がりよう・・・  
お題は、須磨区町名編、須磨の名所編、須磨の名産品編など、  
シリーズ化して、初級編からマニアック編まで「須磨の魅力を見える化しよう」

リアル打ち上げで「須磨 de BINGO★」で盛り上がりました!(^^)!

⇒



## ◆前のめり隊

### ★「スマイル」があれば、こんなコミュニケーションができるアイデア発表をしました。

笑顔が人や地域の「つながり」を生む、  
最小にして最大のツールと考える。  
笑顔と笑顔をつなげるアイデア・・・  
笑顔に導くための仕組みを発表しました。  
スマ居るシール、スマ専、スマ場、須磨学など  
いっぱいアイデアがあふれ出しました。



## ◆青春 18 きっぷチーム

### ★平家についての情報を集め『平家をなくさめる大月見会』の開催

須磨にもゆかりの深い平家のお話。第1部 シンポジウム「平家を偲ぶ」では、「源平合戦の霊のうわさ」「平家とともに生きる」「鶴越の坂落としをひもとく」をテーマに3名が登壇された。  
第2部では、平家歴史散策と大月見会としてフィナーレを迎えた。会場では、月見弁当や敦盛団子の販売もありました(笑)



### ★山崎亮さんから・・・ 人とつながるときに、きちっとしすぎない事も大事です。

「雑」の意味を見直してみると、マイナスイメージと捉えられがちだが、ポジティブなイメージもある。きちっとすることがしんどい人をサポートするとき、「雑」の中の良いイメージがはたらく。それは多様性のある「雑多」。今を生きにくいと思っている人に我々がどの様に関わっていくかを考えた時、「雑」の意味を考え直したらいいと思う。  
今日のアイデアの「駅前ふらり」は雑多、「つれづれなる回覧」は雑記、「SUMABOU」は雑誌、「白髪チーム」は雑談、「昔遊び」は雑遊・・・そのような言葉はないけれど、雑Qがありそうである。  
きちっとしてこういう社会を我々は作ってきたが、すべてをきちっと納めていくことが出来ない社会になっている。

「雑」の中には、自由、多様、寛容、許容、工夫、失敗が入っている。ある程度雑な方が、私もやってみようと思えるし、こんなアイデアどう？と言いやすい状況になる。みんながやってみようとする前のめりになると、「雑」に価値があると思う。「雑」を修正していく事が必要で、自由にラフにしながら、うまくいかないところは、修正できる地域での活動が生まれれば、住みやすい地域になっていくと思う。民生委員や社会福祉の仕事は、そこをわすれないようにしなければと思う。



← ウォーリー木下さんと一緒に記念撮影をしました。

お問合せ先 神戸市須磨区社会福祉協議会  
電話：731-4341 内線310